

令和6年度鶴見区区政会議 第1回全体会 会議要旨

1 日時 令和6年9月5日（木） 午後7時00分から午後8時49分

2 場所 鶴見区役所 3階 302・303会議室

3 出席者
(委員)

桑名委員（議長）、黒澤委員（副議長）、有村委員、石本委員、小倉委員、金児委員、齊喜委員、坂本委員、段野委員、西岡委員、西山（真）委員、西山（靖）委員、原田委員、万谷委員、南口委員、宮城委員、宮田委員、安井委員、山田（竜）委員、吉永委員

(鶴見区役所)

内田区長、西中副区長、塚本総務課長、木村政策推進担当課長、中村市民協働課長、上原教育担当課長、西久保窓口サービス課長、広瀬保健福祉課長、市橋子育て支援担当課長、貴田保健担当課長、大川生活支援担当課長、上山総務課長代理、仲田総務課政策推進担当課長代理、秋本市民協働課長代理、後藤市民協働課長代理兼教育委員会事務局総務部教育政策課鶴見区教育担当課長代理、橋本保健福祉課福祉担当課長代理、丹葉保健福祉課地域福祉担当課長代理兼市民協働課長代理、菅野保健副主幹

4 議題

- (1) 令和5年度区政会議（第3回全体会）での意見とその対応等について
- (2) 令和5年度鶴見区運営方針自己評価にかかる意見とその対応等について

5 議事要旨

- (1) 令和5年度区政会議（第3回全体会）での意見とその対応等について

事務局から「令和5年度区政会議（第3回全体会）での意見とその対応等について」（資料1）に関する報告を行い、委員からの意見等及び事務局からの回答（概要）は次のとおり。

- ・ 区民アンケートだけによって成果を測定することには疑問が残る。
- ⇒ 区民アンケートを成果指標に設定していますが、施策や事務事業を評価する際には、定量的・定性的な評価をそれぞれ加味したうえで、総合的な評価をしています。より適切な指標があるようであれば、当該指標を新たに設定していくことも検討していきます。
- ・ 様々な視点から成果を測定しているのであれば、それらの測定結果を踏まえた成果を漏れなく運営方針に記載したうえで、区民アンケート結果はその裏付けとなるような記載内容にしてはどうか。
- ⇒ 現時点にて妥当と考える指標を設定していますが、より適切な指標があれば、個別具体にご提案いただければと思います。

(2) 令和5年度鶴見区運営方針自己評価にかかる意見とその対応等について

事務局から令和5年度鶴見区運営方針自己評価に係る概要説明後、各部会の部会長から「令和5年度鶴見区運営方針自己評価にかかる意見とその対応等について」（資料2）に関する報告を行い、委員からの意見等及び事務局からの回答（概要）は次のとおり。

- ・ 令和5年度鶴見区運営方針自己評価の説明の際には、ページの順番が前後になる場面が多いことから、ページの順番どおりに説明できるような様式にしていきたい。
- ・ SNSの各種媒体には一長一短があり、Instagramが決定的に不適であるとは思えないため、若年層に支持されているInstagramの活用を始めることには一定の意義があるのではないか。
- ⇒ InstagramはSNSの有用な発信媒体と考えていますが、活用するにはデメリットもあり、現段階では大阪市LINE公式アカウントによる広報に注力していきたいと考えています。
- ・ 区政会議の様子を録画したユーチューブの再生回数が多かったとのことだが、視聴者が当該動画を視聴するに至った過程等を分析することによって、効果的な発信媒体や手法を明らかにするきっかけになるのではないか。

6 会議資料

(1) 次第

(2) 令和5年度区政会議（第3回全体会）での意見とその対応等について 資料1

(3) 令和5年度鶴見区運営方針自己評価にかかる意見とその対応等について 資料2

(4) 令和5年度鶴見区運営方針（独自様式）【参考】